



株主・投資家の皆様へ

# Keisei Business Report

第181期報告 2023.4.1 » 2024.3.31

**京成電鉄株式会社**

証券コード：9009

# CONTENTS

P3-4 成田空港利用者・  
訪日外国人に向けた取り組み

P8 京成グループの  
省エネ・CO<sub>2</sub>削減に関する取り組み

P2 トップメッセージ

P5-7 トピックス

P9-10 数字でみる KEISEI

P11-12 株主優待制度のご案内

P13 営業エリア案内・Pick Up

P14 株主様向けイベントのご報告  
株主様アンケート回答の御礼

※本写真は、鎌山ロープウェイの写真です。

※表紙の写真は、左側がスカイライナー運行開始50周年の記念ヘッドマークを掲出したスカイライナーです。右側は、右上が「サンブランデ千葉 都賀テラス」、右下は左から関東鉄道線の新型EVバス、「PRONTO ららテラスTOKYO-BAY店」です。

## 京成グループ理念

### グループ経営理念

京成グループは、お客様に喜ばれる良質な商品・サービスを、安全・快適に提供し、健全な事業成長のもと、社会の発展に貢献します。

### グループ行動指針

- 安全** 私たちは、安全・安心を第一に行動します。
- 接客** 私たちは、あいさつを励行し、お客様の立場にたって行動します。
- 成長** 私たちは、絶えず自己革新し、新たな価値を創造します。
- 企業倫理** 私たちは、すべての人を大切に、法令・規則を遵守します。
- 環境** 私たちは、自然環境に配慮し、行動します。

### グループスローガン

いろんな笑顔結びたい 京成グループ

# トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

代表取締役社長 小林敏也



第181期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)の業績及び当社グループにおける取り組みにつきましてご報告するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行し、企業収益の改善や個人消費の持ち直しがみられるものの、雇用環境の変化に加え、円安や物価上昇の影響もあり、緩やかな回復となりました。

このような状況の中で、当社グループは、中期経営計画「D1プラン」(2022~2024年度)において、「コロナ禍による低迷から成長軌道へと回帰するとともに、長期ビジョン実現に向けた経営推進体制を整備する」を中期経営目標として掲げ、諸施策を推進してまいりました。

以上の結果、営業収益は2,965億9百万円(前期比17.5%増)となり、営業利益は252億4千1百万円(前期比146.8%増)となりました。経常利益は、515億9千1百万円(前期比92.8%増)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、関係会社株式売却益の計上により、876億5千7百万円(前期比225.5%増)となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は少子高齢化、国際情勢等の影響により、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。このような状況の中で、当社グループでは、更なる「発展」を期すとともに、事業を「力強く」また「革新的」に「日々」

推進することを目指し、長期経営計画「Dプラン」及び中期経営計画「D1プラン」をスタートさせており、コロナ禍による低迷から成長軌道へと回帰するとともに、長期ビジョン実現に向けた経営推進体制を整備してまいります。

グループ長期経営課題として、基本的かつ持続的ニーズである安全・安心を根幹とした上で、ビジョン実現に向けた方向性となる①日々の暮らし、②観光振興、③空港輸送、また、基盤整備として④ガバナンス、⑤人材を掲げ、京成グループの事業エリアのみならず、及び、日本の玄関口、成田空港の機能強化への寄与を通じ、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

当社グループは、グループ経営理念に基づき、「安全・安心」と、お客様に喜ばれる商品・サービスを提供し、沿線を中心とする地域の発展に寄与してまいります。また、コンプライアンス・リスク管理体制を充実させ、内部統制システムの強化に努めるとともに、常に自然環境との調和に配慮するなど、企業の社会的責任の遂行に取り組んでまいります。さらに、お客様第一主義を徹底し、「BMK(ベストマナー向上)推進運動」を浸透させ、選ばれる京成グループを構築してまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

## 成田空港利用者・訪日外国人に向けた取り組み

京成グループでは、長期経営計画「Dプラン」(2022～2030年度)及び「D1プラン」(2022～2024年度)において、「長期経営課題」として「空港輸送」を掲げ、成田空港を利用するお客様に快適な移動手段を提供し、空港機能強化に貢献することで、わが国のプレゼンス向上を果たすことをミッションとしています。

実現に向けた重点施策として「成田空港への更なる機能強化への対応」と「更なる利便性の追求」を実施しており、その取り組みを紹介いたします。

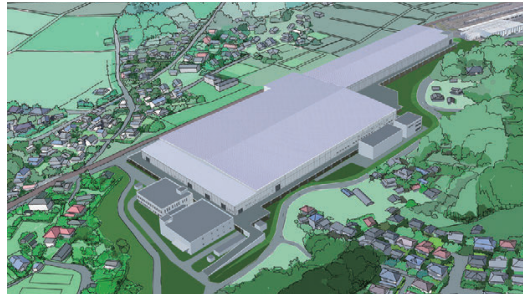


### 輸送力強化に向けた取り組み

#### 宗吾車両基地拡充工事に着工

2028年度末から予定されている成田空港の機能強化に伴い、今後更なる空港利用者の増加が見込まれていることから、宗吾車両基地内の留置機能強化および工場規模拡充を目的に工事を実施するものです。

なお、2024年4月には宗吾車両基地拡充工事の着工に伴い、工事の安全を祈願し、「起工式」を執り行いました。



宗吾車両基地(拡充後)完成予想図

### 利便性向上に向けた取り組み

#### 夜間時間帯の上りスカイライナーを増発

2023年11月のダイヤ改正で、成田空港発22時台のスカイライナーを1本増発し、22時00分から23時00分までの間、新鎌ヶ谷駅・青砥駅に停車するスカイライナーを20分間隔にて運行することで、LCC等夜間到着便をご利用のお客様の利便性向上を図りました。

●成田空港駅「スカイライナー」時刻対比

時	分	時	分
22	00 30	22	00 20 40
23	00	23	00

▶20分の等間隔運行

増発列車 時刻変更列車

#### 「WiFiBOX」の設置

訪日外国人等の利便性向上のため、成田空港第1ターミナルにある「SKYLINER & KEISEI INFORMATION CENTER」に非接触で簡単にモバイルWi-FiルーターをレンタルできるセルフWi-Fiレンタル「WiFiBOX」を設置しています。また、2024年2月には、当社線の特急停車駅を中心とする8駅に新たに設置(計12駅)し、利便性の向上に努めております。



### 認知度向上に向けた取り組み

#### 海外旅行博への出展によるプロモーション

京成グループでは、東南アジアを中心に開催される旅行博に出展し、スカイライナー等による空港アクセスの利便性や京成グループのレジャー施設の紹介、沿線の観光に関する情報発信のほか、アンケート等によるニーズの把握にも努めております。

直近では、香港・台湾・シンガポールで行われた旅行博に出展しております。



#### JCBと京成電鉄、成田空港やスカイライナーで国内・海外のJCBカード会員様向けキャンペーンを開始

2024年3月から2024年8月まで、国内・海外のJCBカード会員様向けに、利用促進を目的とし、スカイライナーを対象とした割引キャンペーンを実施しております。



#### 訪日外国人向けオンライン直販サイト「Keisei GRAB & GO」をオープン

2023年11月より、新たなオンライン直販サイト「Keisei GRAB & GO」を立ち上げました。

「Keisei GRAB & GO」は、入力項目を最小限に抑えて、チケット購入手続きを簡素化したもので、さらに、中国最大のSNSであるWeChatでのチケット購入を可能とし、多くの訪日外国人のお客様にご利用いただきやすくなりました。

なお、今回のWeChatとのチケット購入サービス連携は、国内の鉄道事業者において初めての取り組みとなります。



#### 海外エアラインとリーズナブルで魅力的なキャンペーンをさまざま展開

海外エアラインと共同でスカイライナーの割引等のキャンペーンを実施しました。

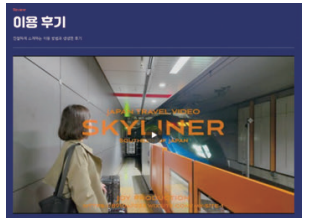
- エアソウル (2023年12月～2024年1月ほか)
- ロイヤルブルネイ航空 (2024年3月～2024年4月)
- ベトナム航空 (2024年4月～2024年6月) ほか



#### インフルエンサーを活用した情報発信

スカイライナーの認知度向上等を目的に、海外のインフルエンサーを活用した情報発信を行いました。

また、韓国等において、スカイライナーの認知拡大を目的とした専用の紹介ページを作成し、チケット購入サイト及びインフルエンサーによるSNSへの投稿と連携した利用促進に努めました。



#### 日韓の空港アクセスをスムーズにスカイライナー&ソウルアクセスチケットを発売

当社及び韓国の空港鉄道(株)では、旅行代理店を通じてスカイライナー片道乗車券・特急券と、仁川空港～ソウル市内を結ぶ空港鉄道の「直通列車」乗車券をセットにしたお得なチケットを発売しました。



空港鉄道直通列車

運輸業

鉄道事業 旅客救済の功績が評価され  
関東運輸局長から感謝状を受賞しました

当社では、2024年1月に発生した羽田空港の航空機接触事故に際して、旅客救済に尽力し、その功績が評価され関東運輸局長から感謝状を受賞しました。

当社は事故の際、航空機の成田空港への代替着陸による鉄道利用者の増加および最終列車後の移動手段確保のため、臨時列車として上野行きアクセス特急を運行し、旅客の救済に協力しました。

引き続き、「安全・安心の確保」に全力を尽くし、より便利で快適な交通サービスを提供すべく、全社一丸となって取り組んでまいります。



表彰時の様子

鉄道事業 京成上野～京成成田間「スカイライナー  
運行開始50周年記念企画」を実施

当社では、2023年12月にスカイライナーが京成上野～京成成田間運行開始50周年を迎えることを記念し、「スカイライナー運行開始50周年記念企画」を実施しています。

京成上野駅と京成成田駅に記念装飾を行うほか、スカイライナー1編成に、オリジナルデザインヘッドマークの掲出や初代スカイライナーと3代目となる現スカイライナーのイラストをあしらったロゴマークを車体側面に掲出しました。



鉄道事業 葛飾区を本拠地とするサッカークラブ  
「南葛SC」とパートナー契約を締結

当社では、関東サッカーリーグ1部所属のサッカークラブ「南葛SC」を運営する(株)南葛SCと2024年シーズンのパートナー契約を締結しました。

「南葛SC」は、青砥駅を最寄りとする「奥戸総合スポーツセンター」をホームスタジアムとしており、サッカー漫画『キャプテン翼』の主人公・大空翼が所属するチームと同名のサッカークラブで、原作者である高橋陽一氏がクラブの代表を務めています。当社では、「南葛SC」及びサポーターの皆様と共に、『キャプテン翼』ゆかりの地・葛飾における一層の地域活性化に貢献してまいります。



©高橋陽一/集英社

鉄道事業 シェアサイクル「関鉄Pedal」  
龍ヶ崎市内にて実証実験を実施

関東鉄道(株)では、2023年3月より土浦エリアを中心に展開するシェアサイクルサービス「関鉄Pedal」の運営を行っておりますが、この度龍ヶ崎市内における観光振興および新たな二次交通手段の提供を目的に、2024年1月から3月にかけて茨城県龍ヶ崎市内8か所にステーションを設置する実証実験を行いました。

関東鉄道(株)では、今後も地域住民の皆様および観光利用の皆様の利便性向上と環境負荷軽減を目指し、取り組んでまいります。



バス事業 東京BRT「選手村ルート」の  
運行を開始

東京BRT(株)、京成バス(株)では、2024年2月より、「選手村ルート」を新設し、晴海五丁目地区(東京都中央区)に乗り入れを開始しました。

東京BRT(株)は、同地区に停留施設を3か所新設し、お住まいの方やお越しいただく方へのアクセス路線として、地域の皆様・地域の発展に貢献してまいります。



タクシー事業 富里市と災害時における  
避難誘導に関する協定締結

京成タクシー成田(株)では、2024年2月に富里市と「災害時における避難誘導に関する協定」を締結いたしました。

本協定は、災害発生時に帰宅困難者、滞留者や自力による避難が困難な方をご自宅、避難所等へ移送するためのもので、災害発生時における富里市市民の皆様の一層の安全・安心につながるものです。京成タクシー成田(株)では、引き続き「安全・安心・快適」な運行に努めてまいります。



富里市との協定締結の様子

流通業

「ユアエルム成田店」にて  
実質再生可能エネルギー比率100%の電力を導入

(株)ユアエルム京成では、シナネン(株)から実質再エネ比率100%メニューの電力の供給を受け、2024年4月より使用を開始しました。

(株)ユアエルム京成では、温室効果ガス排出量の一層の削減に向けて、シナネン(株)が供給する再生可能エネルギー由来100%の電力を導入することで、ユアエルム成田店において温室効果ガス排出量を年間約3,800トン(※)削減できる見込みです。

(※)2021年度の家庭からのCO<sub>2</sub>排出量 3,733kg/世帯(出典:国立環境研究所)⇒約1,000世帯分の削減効果



「PRONTO ららテラス  
TOKYO-BAY店」の運営を開始

(株)コミュニティ京成では、「PRONTO ららテラス TOKYO-BAY店」の運営を引継ぎ、2024年3月より運営開始しました。

同店は昨年11月に開業した「三井ショッピングパーク ららテラス TOKYO-BAY」内にある、JR京葉線・武蔵野線南船橋駅から直結の店舗で、同店で3店舗目の運営となります。



更なる収益拡大に向けて賃貸施設を拡充

当社では、収益の拡大及び事業基盤の拡充に向け、賃貸事業への積極的な投資を行っております。

2023年度は、千葉県千葉市中央区の高齢者向け賃貸施設の建設工事が竣工したほか、千葉県柏市末広町や東京都葛飾区金町等の賃貸施設を取得するなど、収益の拡大に努めました。また、沿線活性化に向け、都内エリアの18物件等、賃貸住宅の取得や建設工事を推進いたしました。

さらに、2024年4月には、千葉県企業局保有土地活用事業の事業者として、新鎌ヶ谷駅前商業施設の新築工事に着工しました。



新鎌ヶ谷駅前商業施設のイメージ図

マンション販売を推進

当社では、良質な住環境の提供をテーマにしたマンション分譲を推進しております。

「千葉公園」に隣接する「プレミスト千葉公園」(大和ハウス工業㈱との共同事業)の販売を進めたほか、JR総武快速線「都賀」駅で15年ぶりの新築分譲マンションである「サングランデ千葉 都賀テラス」の引き渡しをいたしました。



プレミスト千葉公園外観

多言語表記のデジタルサイネージを導入

鋸山ロープウェイ㈱では、観光庁の補助金を活用し、多言語での施設案内や利用案内、周辺施設案内などの情報発信を行うデジタルサイネージを山麓駅に2台、山頂駅に1台設置しました。

山麓駅のデジタルサイネージのうち1台はタッチパネル式を採用し、日本語、英語、簡体字、繁体字、韓国語の言語選択が可能です。



タッチパネル式デジタルサイネージ

「京成ドローンスクール」を開校

(株)京成ドライビングスクールでは、2024年1月に「京成ドローンスクール」を開校いたしました。国土交通省登録管理団体「日本ドローンスクール協会」の認定講習を開設し、最短2日間で民間資格が取得できます。

都内自動車教習所では数少ないドローンスクールとして、自動車教習で培った指導技術を活かし、安全なドローン操縦と知識が学べる講習を受講することができます。



京成グループの省エネ・CO<sub>2</sub>削減に関する取り組み

京成グループでは、長期経営計画「Dプラン」(2022～2030年度)及び「D1プラン」(2022～2024年度)において、「エコロジカルなまちづくりの推進」を重点施策の一つとして掲げております。京成グループ各社の省エネ・CO<sub>2</sub>削減に関する取り組みを推進するため、サステナビリティ推進委員会を設置し、4つの分科会において、様々な取り組みを行っております。

●各分科会の取り組み一例

鉄道分科会	▶省エネ車両の導入(SiC-VVVF車両 3100形) ▶駅舎等照明設備のLED化 等
開発分科会	▶賃貸既存物件の照明LED化 ▶省エネ適合住宅(分譲マンション)の建設 等
グループ分科会	▶バス、タクシー事業における省エネ車両の導入 ▶太陽光パネル設置 等
一般管理分科会	▶省エネキャンペーンの実施 ▶ブックドライブの実施 ▶省エネ診断の実施 等

京成電鉄・新京成電鉄

当社及び新京成電鉄㈱では、従来の車両より消費電力が削減可能な車両を適宜導入しております。

当社では、2019年10月より新型車両3100形を導入し、2023年度も1編成導入いたしました。3100形は、モーターへの電流を制御する装置に最新の半導体を使用したSiC-VVVF制御装置を搭載し、3000形に搭載している制御装置と比較し、約15%消費電力を削減します。

また、2025年冬には、新型車両3200形の導入を予定しており、同車も同様の効果が期待されることに加え、車外側面に設置する行先・種別表示器のLEDを走行中に消灯することで、消費電力のさらなる低減を図ります。



3100形(京成電鉄) 新形式車両3200形(イメージ)(京成電鉄) 80000形(新京成電鉄)

京成バス

京成バス㈱では、電気バスを江戸川営業所に2両(大型車両)、奥戸営業所に2両(小型車両)、合計4両を導入し2024年3月より順次運行を開始しております。

今回導入した電気バスは、蓄電池に充電した電力だけで走行する車両で、軽油などの燃料で動くディーゼルバスと異なり、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスを排出することなく騒音や振動も抑えられるなど、環境負荷の小さいバスです。



大型電気バス

帝都自動車交通

帝都自動車交通㈱では、板橋営業所において、タクシー車両に走行時のCO<sub>2</sub>排出がない環境に配慮したEV(電気自動車)車両10台を導入し、2024年4月より運行を開始いたしました。

今回導入したEV(電気自動車)車両は、GO㈱が進めている「タクシー産業GXプロジェクト」に参加し、提供を受けるもので、本プロジェクトを通じて得た走行データ等は、同社へ提供いたします。



EV(電気自動車)車両

京成ストア

(株)京成ストアでは、「リブレ京成 アルビス前原店」の屋根上に太陽光パネルを設置し、2023年9月より発電を開始いたしました。

今回の太陽光発電設備の導入により、同店舗における年間使用電力の約2割が太陽光発電でまかなえる想定であり、年間約76トンのCO<sub>2</sub>排出量が削減できる見込みとなっております。



設置した太陽光パネル(店舗屋根上)

# 数字でみるKEISEI

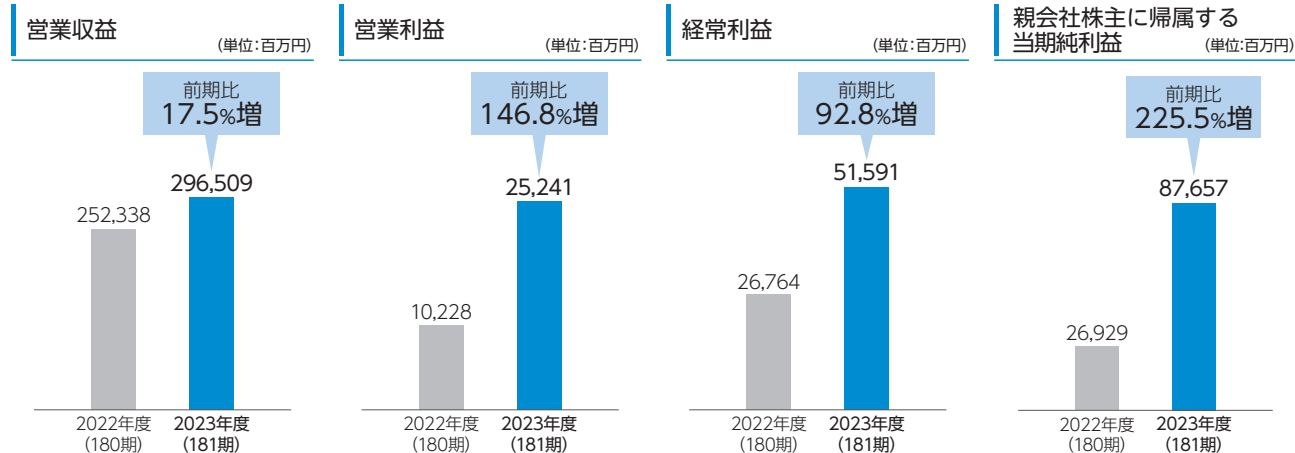
## 連結決算の概要

(単位:百万円)

	2020年度 (第178期)	2021年度 (第179期)	2022年度 (第180期)	2023年度 (第181期)
営業収益	207,761	214,157	252,338	296,509
営業利益	△18,056	△5,201	10,228	25,241
経常利益	△32,165	△3,191	26,764	51,591
親会社株主に帰属する当期純利益	△30,289	△4,438	26,929	87,657
総資産	900,698	900,346	965,573	1,064,202
純資産	396,044	387,705	410,945	469,157
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,282	28,831	47,238	60,045
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,678	△33,764	△29,505	28,137
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,498	1,236	△20,916	△40,264
現金及び現金同等物の期末残高	28,900	25,277	34,410	82,328

### 2023年度 決算のポイント

- 移動需要が回復したことで増収となり、各利益項目が増益となりました。
- 前年度において新京成電鉄株を連結子会社化したことにより、前期比で営業収益は100億円の増収、営業利益は11億円の増益となりました。

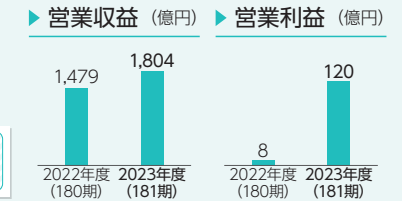


(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 2023年度は、関係会社株式売却益708億円を特別利益に計上いたしました。

## セグメント別業績

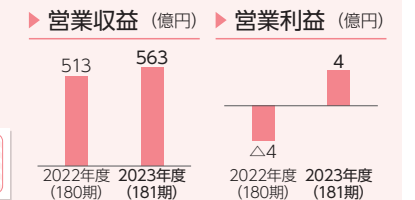
### 運輸業

京成電鉄(株)、北総鉄道(株)、新京成電鉄(株)、京成バス(株)、関東鉄道(株)、帝都自動車交通(株)、京成タクシーホールディングス(株) ほか



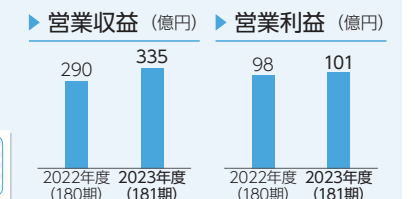
### 流通業

(株)京成ストア、(株)コミュニティー京成、(株)水戸京成百貨店、(株)ユアエルム京成、新京成リテーリングネット(株) ほか



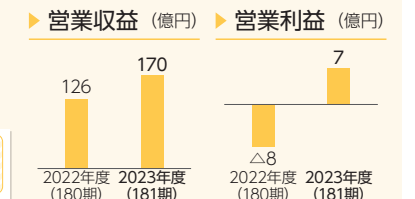
### 不動産業

京成電鉄(株)、京成ビルサービス(株)、京成不動産(株) ほか



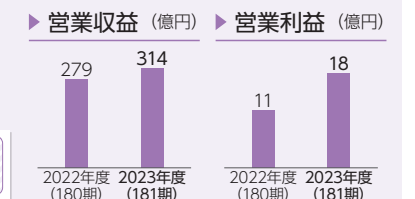
### レジャー・サービス業

京成フロンティア企画(株)、ケイ・アンド・アール・ホテルデベロップメント(株)、(株)We京成、(株)イウォレ京成、関東情報サービス(株)



### 建設業

京成建設(株)、京成電設工業(株)



持分法適用関連会社の業績は上記のセグメント別業績には含まれておりません。  
持分法適用関連会社 (株)オリエンタルランド、小湊鉄道(株)、成田空港高速鉄道(株)、東京空港交通(株)  
(注) 記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

# 株主優待制度のご案内

年2回 送付	基準日 9月末	11月送付	基準日 3月末	5月送付
-----------	------------	-------	------------	------

## 株主優待乗車証発行基準

保有株式数	株主優待乗車証の方式	発行枚数		継続保有追加発行枚数	NEW・拡充				
		9月末 (基準日)	3月末 (基準日)		入館券	きっぷ	高速バス乗車チケット		
100株以上 500株未満	回数券式(電車) 1枚1乗車有効	—	2枚	2,500株以上の各保有株式数を3年以上継続して保有の場合(6か月につき)	I	II	①・②	③	④～⑦
500株以上 1,500株未満	//	4枚	4枚		回数券式2枚につき1枚	回数券式4枚につき1枚	回数券式6枚につき1枚	回数券式3枚につき1枚	回数券式2枚につき1枚
1,500株以上 2,500株未満	//	7枚	7枚						
2,500株以上 3,500株未満	//	10枚	10枚						
3,500株以上 5,000株未満	//	20枚	20枚						
5,000株以上 10,000株未満	//	30枚	30枚						
10,000株以上 17,500株未満	//	60枚	60枚						
17,500株以上 25,000株未満	定期券式(電車) 又は 回数券式(電車) 1枚1乗車有効	1枚 又は 60枚	1枚 又は 60枚	//	回数券式2枚につき1枚	回数券式4枚につき1枚	回数券式6枚につき1枚	回数券式3枚につき1枚	回数券式2枚につき1枚
	25,000株以上	定期券式(電車・バス) 又は 回数券式(電車) 1枚1乗車有効	1枚 又は 60枚						

**NEW**  
今より株主優待乗車証一部のみの交換も可能となりました!

2024年5月現在

- (注) 1. 上記の株主優待乗車証は、当社線\*でご利用いただけます。また、保有株式25,000株以上の株主様に発行する株主優待乗車証(電車・バス)は、当社線\*及び京成バス(株)の路線バス(高速バス、コミュニティバス、深夜急行バス、貸切バス、東京BRT等を除く。)\*でご利用いただけます。  
 ※北総線各駅(新柴又駅～印旛日本医大駅間)では、株主優待乗車証はご利用になれませんので、北総線区間の運賃を別途お支払いください。  
 2. スカイライナー等にご乗車の際は、別途ライナー券をお求めください。また、深夜バスにご乗車の際は割増分の運賃をお支払いください。  
 3. 継続保有追加発行は、過去3年間(2024年5月送付分の場合、2021年3月31日以降)すべての基準日(9月30日・3月31日)において、2,500株以上を継続して保有し、かつ株主番号又は氏名・住所が継続して同一である株主様に対し、その期間の基準日に保有していた最少株式数に応じて発行いたします(相続により名義の方が変更となった場合は対象となりません。)  
 4. 株主優待乗車証は再発行いたしません(定期券式の株主優待乗車証をPASMOに移し替えた後、紛失又は障害により再発行する場合を除く。)  
 5. 他の交通機関への振替輸送のお取扱いはいいたしません。  
 6. 17,500株以上保有している株主様に発行しております「定期券式」の株主優待乗車証につきまして、選択制で「回数券式」の株主優待乗車証60枚を発行いたします。  
 7. 株主優待乗車証の発行は500株未満保有の株主様には3月末基準日の年1回、500株以上保有の株主様には9月末基準日と3月末基準日の年2回となります。  
 8. 表上のIは京王高尾山温泉 / 極楽湯 タオルセット付特別ご入館券、IIは高野山・世界遺産きっぷの交換比率です。  
 9. 表上の①は「東京ディズニーリゾート®」・東京・横浜～大阪・神戸線、②は「京都～上野」・東京ディズニーリゾート®線、③は「土浦・つくば～成田空港」線、④は「成東・東金～東京駅(バスターミナル東京八重洲)」線、⑤は「鉾田・麻生・佐原～東京駅」線、⑥は「鹿島～東京ディズニーリゾート®」・東京レポート駅線、⑦は「水戸・赤塚・石岡・つくば～東京ディズニーリゾート®」線の交換比率です。  
 10. 定期券式(電車)、定期券式(電車・バス)は、回数券式60枚に換算して交換いたします。

## 「株主優待乗車証」と交換可能な商品が増えました!

2024年5月送付分より、当社線をご利用いただける既存の株主優待乗車証と交換式で、京王高尾山温泉 / 極楽湯 タオルセット付特別ご入館券や、高野山・世界遺産きっぷと交換できるようになりました。  
 ご入館券やきっぷへの交換方法や使用時のご注意等、詳細につきましては株主優待送付時に同封のご案内をご確認いただくか、お問い合わせください。

**I 京王高尾山温泉 / 極楽湯  
タオルセット付特別ご入館券**  
回数券式**2枚**につき**1枚**



**II 南海電鉄  
高野山・世界遺産きっぷ**  
回数券式**4枚**につき**1枚**※



※引換券での提供

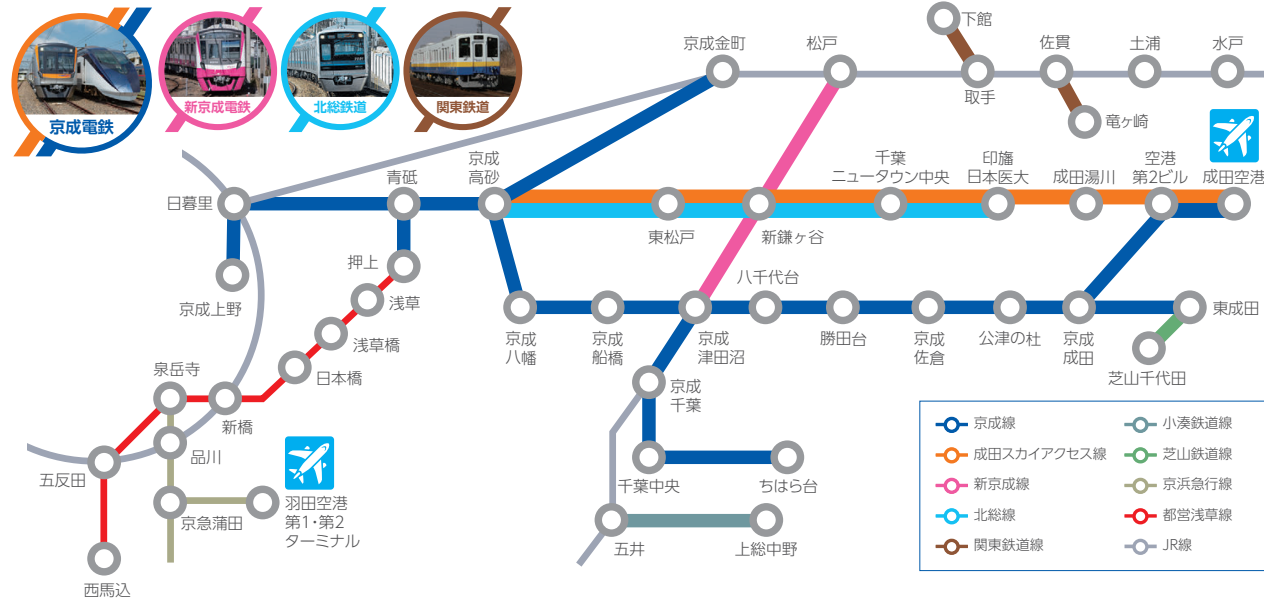
## グループ会社優待券(500株以上保有の株主様に発行)

優待施設等	優待内容	優待券枚数	優待施設等	優待内容	優待券枚数
水戸京成ホテル・京成ホテルミラマール	宿泊料金の50%割引・レストラン飲食料金の10%割引	8枚 (両施設共通)	京成ストア「リブレ京成」	お買物代金2,000円(税込)ごとに100円割引	20枚
京成リッチモンドホテル 東京門前仲町 東京錦糸町 東京押上	宿泊料金の500円割引	4枚	京成百貨店	店頭でのお買い物代金10%割引 ※京成百貨店オンラインショップ、株主様専用WEBサイト、IBARAKI senseでのお買い物は対象外 専用WEBサイトでの商品優待販売	2枚
筑波山京成ホテル	レギュラープラン宿泊料金の20%割引 日帰り入浴料金の10%割引 ランチ飲食料金の20%割引	8枚	ユアエルム八千代台店	駐車場利用料金2時間無料サービス	4枚
筑波山ロープウェイ・ケーブルカー	乗車料金の20%割引・お土産品の10%割引	4枚	京成バラ園	「ローズガーデン」入園料割引(大人当日券) 「ガーデンセンター」お買物代金10%割引	6枚 4枚
鋸山ロープウェイ	普通運賃の20%割引	4枚	京成フラワー	1件2,000円(税込)以上のお買物の場合10%割引	5枚
京成トラベル	パック旅行3%割引 京成観光バスツアー500円割引	4枚 8枚	京成不動産	不動産売買仲介手数料の10%割引 リフォーム工事代金の5%割引	1枚 1枚
和風ファミリーレストラン「京成友膳」	飲食料金の20%割引	5枚	京成ドライビングスクール	教習プランアップグレード料金割引	2枚
洋食ダイニングレストラン「ヴェリエール」	飲食料金の10%割引	5枚	京成ドライビングスクール 成田	入学金(普通車)21,600円割引	2枚
PRONTO(京成金町駅店・京成幕張本郷駅店・ららテラスTOKYO-BAY店) リトルマーメイド(千葉中央駅店・堀切菟野園駅店・梅島駅前店)	1会計1,000円(税込)以上のご飲食料金より100円割引	10枚 (全施設共通)	京島ビークルショップ	車検整備コース料金5,000円割引 自動車钣金・塗装代金の10%割引	2枚
京成ローザ®	映画一般鑑賞料金800円割引 +ソフトドリンクSサイズ引換券	5枚	JALエービーシー	空港宅配通常料金より1個につき300円割引 ※割引対象:成田国際空港(第1ターミナル・第2ターミナル)・羽田空港(第3ターミナル)・中部国際空港(第1ターミナル)・関西国際空港(第1ターミナル)	5枚
佐倉カントリー倶楽部	平日ゲスト通常料金より1,000円(税込)割引	3枚		レンタルWiFiサービス通常料金の20%割引 ※割引対象:成田国際空港(第1ターミナル・第2ターミナル)・羽田空港(第3ターミナル)・関西国際空港(第1ターミナル)	4枚
新京成ドッグラン松戸	平日利用料金1頭につき800円▶400円(税込)	5枚	スーパー銭湯「笑がおの湯」	入館料金最大400円割引	10枚

拡充

- 有効期限は、優待券に記載のとおりです。また、記載されている金額は2024年5月現在のものです。料金・消費税率の改定等により、今後変更となる場合がございます。
- 詳細な利用条件等は「株主優待券」をご確認ください。
- JALエービーシーは当社グループではございません。

# 営業エリア案内



## 京成上野駅が“開業90周年”を迎えました

2023年12月に京成上野駅が開業90周年を迎えました。上記に伴う記念企画として、京成上野駅に“芸術の街上野”をイメージした記念装飾を実施しているほか、過去の京成上野駅や旧車両があしらわれた「京成上野駅開業90周年記念乗車券」を発売しました。



## 千葉交通(株)が“創立115周年”を迎えました

千葉交通(株)では2023年11月に創立115周年を迎えました。お客様への感謝の意を込めて、復刻デザインの高速バス車両を導入するなど、様々な「創立115周年記念企画」を実施しております。

- 創立115周年記念ロゴマークを制定
- 復刻デザインの高速バス車両を2両導入



- エネルギー効率に優れたハイブリッドバスを6両導入



# 株主様向けイベントのご報告

当社では、株主の皆様へ当社の事業活動へのご理解を一層深めていただくため、2024年3月9日(土)に「株主様向けイベント」を開催いたしました。今回は、「KEISEI BUSINESS REPORT」(2023年12月発行)のご案内から応募いただき当選された、合計29名の株主様及びご同伴者様にご参加いただきました。当日は「京成上野駅&旧博物館動物園駅見学ツアー」として、京成上野駅見学、旧博物館動物園駅見学(外観・踊り場・ホーム等)を行いました。今後も当社ではこのような株主様向けイベントの開催を検討してまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 参加された株主様の声(抜粋)



- 普段入る事ができない場所に入ることができて特別感があった。
- 旧博物館動物園駅で実際に働かれていた方の説明を聞く事ができて良かった。
- 貴重な体験ができた。
- 安全を確保しながらのイベント運営で有難かった。
- 京成電鉄を更に身近に感じることができた。

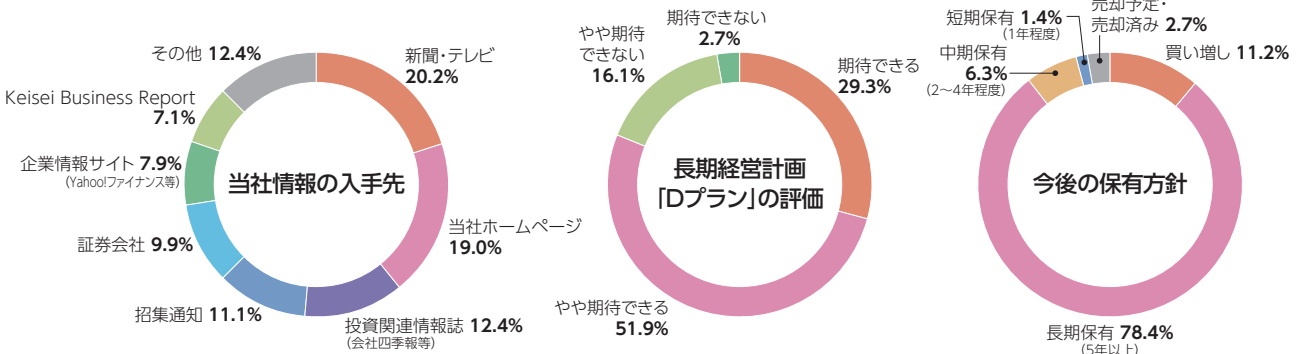


# 株主様アンケート回答の御礼

昨年12月に実施させていただきましたアンケートにつきましては、多くの株主の皆様からご回答をいただきました。いただきましたご回答につきましては、今後の活動の参考とさせていただきます。非常に多くのご意見、ご感想をいただきましたことを、この場をお借りして心より御礼申し上げます。ここではその一部をご紹介します。

### ご回答いただいた株主様の声(自由記述抜粋)

- 地域の発展に貢献しており、千葉になくてはならない企業だと思う。これからも応援していきたいと思う。
- 今後の事業計画が楽しみです。
- 色々なことに取り組んでいる様子、楽しみにしております。
- 株主優待のより一層の充実を望みます。





# 会社情報

## ▶ 会社の概要 (2024年3月31日現在)

創立 1909年6月30日  
本社 千葉県市川市八幡三丁目3番1号 〒272-8510  
047-712-7000 (総務部総務・法務課)  
資本金 36,803,841,088円  
主な事業内容 鉄道による一般運輸業/土地・建物の売買及び賃貸業  
営業キロ 鉄道152.3km  
車両数 鉄道客車606両  
駅数 69駅  
従業員数 1,851名

## ▶ 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
期末配当金受領株主  
確定日 3月31日  
中間配当金受領株主  
確定日 9月30日  
定時株主総会 毎年6月  
株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1

 0120-232-711

受付時間  
9:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

[郵送先]  
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場取引所 東京証券取引所(プライム市場)

公告の方法 電子公告により行う

※ただし、電子公告によることができない事故、  
その他のやむを得ない事由が生じたときは、  
日本経済新聞に公告いたします。

## ▶ 役員一覧 (2024年6月27日現在)

代表取締役社長	小林 敏也	取締役	中島 明子
社長執行役員		取締役	石内 俊行
代表取締役専務執行役員	天野 貴夫	取締役	田口 和己
取締役常務執行役員	持永 秀毅	常勤監査役	佐藤 賢治
取締役常務執行役員	山田 耕司	常勤監査役	河角 誠
取締役常務執行役員	岡 匡一	監査役	小林 健
取締役常務執行役員	清水 健司	監査役	吉田 謙次
取締役執行役員	延命 誠	監査役	手島 恒明
取締役執行役員	河合 義一	執行役員	橋本 武
取締役	栃木庄太郎	執行役員	四ツ井宏行
取締役	菊池 節	執行役員	飯野隆太郎
取締役	芦崎 武志	執行役員	長塚 健治
取締役	網谷多加子	執行役員	谷田部 亮

## ▶ 株式の状況 (2024年3月31日現在)

発行可能株式総数 500,000,000株  
発行済株式の総数 172,411,185株  
株主数 21,044名

## ▶ ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 支払開始日から満3年を経過していない未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ▶ 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認にご利用いただけます。



環境に配慮した  
FSC®認証紙と  
植物油インキを  
使用しています。